

## 南仏事件情報（2018年1月分）

### 1 テロ関連事件

16日（火）、バニヨール＝シュール＝セズ（ガール県）で、男（33歳）がテロを準備した容疑で警察に逮捕された。家宅捜索により爆発物製造に利用可能な薬品や火薬で満たされたパイプ、着火装置等が押収されたが、具体的な標的は確認出来なかった。押収されたビデオの中で、男はISに忠誠を誓っていた。

### 2 凶悪事件（殺人、強盗事件等）

●1日（月）午前2時から午前3時の間、マルセイユ（ブーシュ＝デュ＝ローヌ県以下BdR県）サン＝シャルル駅周辺路上で、催涙ガスを使用した強盗事件3件が連続発生した。被害者の目撃情報により、犯人4名（全員未成年）が警察に逮捕された。

●2日（火）午前6時30分頃、マルセイユ（BdR県）ジョリエット（2区）にあるショッピングモール「テラス・ド・ポール」付近路上で、パトロール中の警察官が不審な男2名の職務質問を行い、男らの車内を調べたところ、強盗事件の被害品等を発見したため、男らを逮捕した。

●3日（水）、マルセイユ（BdR県）シャルル＝モレッティ通り（14区）で、男2名が薬局に押し入り、店員を銃で脅して現金600ユーロを奪ってスクーターで逃走した。その後、犯人2名は逮捕された。スクーターは昨年12月31日に盗難被害に遭っていた。

●4日（木）昼過ぎ、マルセイユ（BdR県）モンテ＝クリスト通り（4区）で、配達中の運転手がスクーター運転手にタイヤがパンクしていると言われ、車両を降りたところ、スクーター運転手に拳銃で脅され、荷物を奪われた。

●5日（金）午後11時30分頃、オカンヴィル（オート＝ガロンヌ県）の高速道路（A62）で、男性が車両を運転中、何者かに歩道橋の上からガスボンベを投下されたが、ガスボンベは車両には当たらなかった。A62では同様の事件が数件発生していた。18日（木）、男（26歳）が殺人未遂と器物損壊の容疑で逮捕された。

●6日（土）午前2時30分頃、マンドリュール＝ラ・ナプール（アルプ＝マリタイム県）のアパートで、カンヌ在住の男性（22歳）が何者かに殺害された。男性は腹部に傷があった。男性には麻薬に関する法律違反の前歴があった。

●6日（土）午後3時30分頃、カンヌ（アルプ＝マリタイム県）旧港にあるサン＝ピエール通りで、覆面をして銃を持った少なくとも5名の男がアパートに押し入り、清掃員の女性とその娘（10歳）を電話線で椅子に縛りつけ、現金約20万ユーロ入りの金庫を奪って逃走した。その後、犯人の内3名（43歳と31

歳、19歳)は現場付近で逮捕された。

●6日(土)深夜、マルセイユ(BdR県)13区にあるラヴェラン軍病院に、男性(24歳)が何者かに複数箇所を刺されて搬送された。男性は緊急手術を受けたが、命に別状はない。

●9日(火)午後4時頃、マルセイユ(BdR県)ラ・ヴィスト(15区)で、男(23歳)が警察官に向かって車を突進させ、警察官に肩を撃たれ、逃走した。同日午後5時頃、男は15区内で発見され、逮捕された。

●9日(火)早朝、マルセイユ(BdR県)クール・ジュリアン(6区)で、男性(43歳)がホームレスの男3名に刃物で耳を切られ、カバンと服を奪われた。犯人の内1人は逮捕された。

●10日(水)午後8時頃、マルセイユ(BdR県)フェリックス・ピヤ(3区)で、男性(40代)が何者かに刃物で腹部を数回刺されて病院に搬送された。男性の命に別状はない。

●10日(水)午後11頃、サン＝ラファエル(ヴァール県)で、強盗犯人が民家に押し入り住人の男性(44歳)に暴行を加えて逃走した。後日、男性は死亡した。

●11日(木)午後11時頃、マルセイユ(BdR県)ジャン＝ジョレス広場(5区)付近で、カラシニコフ銃使用の銃撃事件があり、男性1名(25歳)が死亡し、別の1名が重傷を負った。

●11日(木)午後、マルセイユ(BdR県)シャルロット＝グラヴィッツ(13区)にある高校で、スクーターの話が原因で生徒同士の喧嘩となった。生徒(17歳)が刃物を取り出し、他の生徒2名(14歳と16歳)の腕と胸部を切って負傷させた。被害者2名の命に別状はない。

●13日(土)午前8時30分頃、カンヌ(アルプ＝マリタイム県)カレ・ドールで、酔っ払った若者同士の乱闘が発生し、男性1名(30代)が男に刃物で数回刺されて重傷を負った。犯人の男は逮捕された。

●14日(日)午前3時頃、マルセイユ(BdR県)ポン＝ド＝ヴィヴォー(10区)で、少年(17歳)がアパートの自室で何者かに銃で胸部を1発撃たれて死亡した。

●14日(日)午後、マルセイユ(BdR県)アンパス・ルネ・マニャック(8区)路上で、男性(20歳)が男3名(15～16歳)に銃で脅され、携帯電話と現金20ユーロを奪われた。数日後、防犯カメラ画像により、犯人らは警察に逮捕された。

●16日(火)～17日(水)の夜、マルセイユ(BdR県)14区にあるシテ「メゾン＝ブランシュ」で、男性(23歳)が覆面をした男5名に殴られた後、太腿を銃で撃たれて病院に搬送された。男性は麻薬に関する法律違反の前歴があった。

- 21日（日）午後10時頃、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）レイヌリで、男性（30代）が何者かに散弾銃で背中を撃たれたが、命に別状はない。
- 22日（月）午前2時45分頃、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）レイヌリ付近で、男性（58歳）が何者かに刃物で背中を刺されて重傷を負った。
- 23日（火）午後11時頃、マルセイユ（BdR県）レ・ザルナヴォー（14区）のシテで、男性（30歳）が8発撃たれて死亡した。現場には薬莢約30発があった。犯人は男性の遺体に火を点けて逃走した。
- 25日（木）午前2時10分頃、エクス＝アン＝プロヴァンス（BdR県）ナポレオン・ボナパルト通りで、車両2台がぶつかりそうになった。運転手の1名が散弾銃で別の運転手の首を撃って負傷させた。
- 27日（土）午前4時30分頃、マルセイユ（BdR県）コルネイユ通り（1区）にあるバー前路上で、男性（27歳）が同店に入店を断られたことに腹を立て、銃を数発発射し、その場にいた勤務時間外の男性警察官（50歳）に射殺された。同警察官は逮捕された。
- 29日（月）夕方、マルセイユ（BdR県）アンペール高校（10区）で、生徒2名の喧嘩で、生徒1名が刃物を取り出して相手の生徒を刺して負傷させた。刺された生徒は病院に搬送されたが、命に別状はない。30日（火）、同高校で、別の生徒2名による喧嘩が発生し、生徒1名がハサミで別の生徒を負傷させた。
- 31日（水）午後9時頃、マルセイユ（BdR県）ラ・ヴィスト（15区）で、男性（49歳）が何者かに足を3発撃たれて病院に搬送された。男性の命に別状はない。

### 3 薬物・銃器に関する事件

- 2日（火）午後、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）イザール地区で、少年2名（16歳と14歳）が麻薬密売容疑で警察に逮捕された。大麻数グラムとコカイン75グラム、現金1,050ユーロを所持していた。16歳の犯人は逮捕される時に警察官を殴った。
- 4日（木）午前11時30分頃、ランソン（BdR県）の高速道路料金所で、薬物密売人の男（31歳）が税関に発見され、車両で逃走した。警察に追跡されてマルセイユ16区のシテで逮捕された。
- 9日（火）午後4時30分頃、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）モワルー通り（トゥールーズ駅付近）で、男1名が大麻草約10株を所持していた容疑で警察に逮捕された。
- 9日（火）午後7時頃、マルセイユ（BdR県）レ・ゼガロード（15区）で、男（19歳）が薬物密売容疑で逮捕された。犯人はコカイン220gと現金220ユーロを所持していた。客の男（26歳）も逮捕された。

- 10日(水), マルセイユ(BdR県)レ・ゾリーヴ(13区)で, 男2名(18歳と40歳)が大麻500gとコカイン48gを所持していた容疑で逮捕された。
- 10日(水)~11日(木)にかけて, ニース(アルプ=マリティム県)ラリアーヌで, 警察の一斉摘発が行われ, 男4名が薬物密売等の容疑で逮捕され, 大麻143kgと拳銃2丁, 現金数千ユーロが押収された。
- 11日(木)午後8時頃, マルセイユ(BdR県)サント=マルグリット(9区)にあるセヴィニエ公園付近の建物で, 警察官が屋上にいた男2名に職務質問したところ, 男らから使用済み注射器を投げられ, HIVをうつすと言って脅されたため, 男らを逮捕した。
- 11日(木)午後9時頃, トゥールーズ(オート=ガロンヌ県)イザール地区で, 男(21歳)が自動式拳銃1丁と弾丸9発を所持していた容疑で警察に逮捕された。
- 15日(月), マルセイユ(BdR県)ローリエ(13区)とメルー広場(16区)付近のシテで, 警察の一斉摘発が行われ, 12名が薬物密売等の容疑で逮捕され, 大麻樹脂と大麻草9.2kgとカラシニコフ銃1丁, 弾丸550発, 自動式拳銃1丁, 手榴弾12個, 現金4,000ユーロが押収された。
- 16日(火), マルセイユ(BdR県)フィアクル通り(2区)で, 未成年者5名が薬物密売等の容疑で逮捕され, 大麻樹脂500gと現金5,600ユーロが押収された。
- 21日(日)~22日(月)にかけての夜, トゥールーズ(オート=ガロンヌ県)北部の高速道路料金所で, パリから車両を運転してきた男(30歳)が車内に大麻樹脂62kgを所持していた容疑で逮捕された。
- 22日(月), マルセイユ(BdR県)シャルトルー(4区)のアパートで, 男(50代)が薬物密売容疑で逮捕された。薬物配達役のカップルも逮捕された。家宅捜索により, コカインや現金2千ユーロが押収された。

#### 4 交通事故

- 1日(月)午前5時頃, ケランヌ(ヴォークリューズ県)路上で, 30代の歩行者2名が車に轢かれて死亡した。車の運転手は逃走した。
- 4日(木)午後6時頃, アルル(BdR県)の幹線道路(D37)で, 少女(16歳)が自転車に乗っていたところ, 女性(35歳)運転の車両に追突され死亡した。
- 6日(土), アルプ=マリティム県は2017年同県内発生 of 交通事故死者数について55名(交通事故数1356件, 負傷者1546名)と発表した。2016年に58名, 2015年と2014年に56名, 2013年に48名が交通事故で死亡している。
- 8日(月)午後5時30分頃, マルセイユ(BdR県)カストラス通り(15区)で, 歩行者の女性(19歳)が車両にはねられ, 重傷を負った。車両に乗ってい

た2名は車両を放置して逃走した。

●13日（土）午前3時頃、マルグリット（ガール県）の幹線道路（A9）で、男性（20代）5名が乗車した車両が時速約200kmでトラックを追い越そうとしてコントロールを失って横転した。男性2名が死亡、1名が意識不明の重体、2名が重傷を負った。

●25日（木）午後1時頃、マンシエ（ジェル県）で、スクールバスと小型乗用車が衝突する事故が発生し、27名が負傷したが命に別状はなく、その他に22名が軽い傷を負った。

## 5 その他の事件

●1日（月）、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）ロンベス通りで、商人の自宅が空き巣被害に遭い、現金約1万ユーロと宝石が盗まれた。

●1日（月）午前10時45分頃、サン＝ヴィクトレ（BdR県）の一軒家で、火災が発生した。屋内から住人の男性（52歳）が遺体で発見された。

●1日（月）午後5時頃、マルセイユ（BdR県）ラ・ヴィスト（15区）にある建物5階で火災が発生したが、怪我人はなかった。同建物は不法占拠されていた。

●2日（火）夜、サンタンドリア＝コトヌ（オート＝コルス県）で、森林火災が発生し、500ha以上が焼失した。

●6日（土）未明、ジニャック＝ラ＝ネルト（BdR県）で、男（35歳）が酒に酔った状態で帰宅し、カラシニコフ銃のレプリカで妻を脅した。妻は自宅から脱出して警察に通報した。特別介入部隊（RAID）が出動し、男を逮捕した。

●8日（月）頃、ペルピニャン（ピレネー・オリアンタル県）で、警察官が少年（17歳）に襲われ、顔面を負傷した。少年はタバコの密売容疑で逮捕された。

●11日（木）午後8時30分頃、マルセイユ（BdR県）サン＝タンドレ通り（14区）のアパート自室で、男性（33歳）が一酸化炭素中毒による心肺停止状態で発見され、病院に搬送されたが、脳死状態と診断された。他に女性2名（57歳と28歳）が軽傷を負った。数日前に交換されたガス湯沸かし機が故障していた可能性が認められた。

●13日（土）朝、メオラン＝ルヴェル（アルプ＝マリタイム県）で、女性（29歳）が別荘の浴室で一酸化炭素中毒のため死亡した。女性は家族と週末を過ごしていた。

●21日（日）朝、マルセイユ（BdR県）パルク＝カリスト（15区）で、ニジェール人の男2名（28歳と35歳）が口論になり、互いに腕を切り合って負傷した。2人とも命に別状はない。

●21日（日）午後2時頃、マルセイユ（BdR県）中心部からロシア総領事館（8

区) 及びトルコ総領事館(8区)に向けてクルド人ら約900名がシリアでの空爆に抗議するためデモ行進を行い、トルコ総領事館前で投石を行った。デモ参加者12名が逮捕され、警察官4名が手に軽傷を負った。

●27日(土)午後9時30分頃、マルセイユ(BdR県)サン＝ジュリアン(12区)のアパートで、男児(3歳)が3階から転落して病院に搬送され、緊急手術を受けた。転落する前、男児は椅子に登っていた。発生当時、母親と兄(12歳)は別の部屋にいた。

※ ここに掲載した事件は新聞等の公開情報をもとにまとめておりますが、掲載した事件以外にも日々各種事件が発生していることを申し添えさせていただきます。